

# 桂坂山の手俱樂部だより

(第39号)

平成27年5月1日発行

桂坂山の手俱樂部だより編集委員会



## 挨拶

会長 西井 征一

青葉若葉の好季節を迎え、会員の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのことと存じます。

平素は、桂坂山の手俱樂部の運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第二十四回総会において桂坂山の手俱樂部前会長、長谷川文彦氏の退任により会長を仰せつかりました、第3俱樂部（ひいらぎ自治会）の西井征一でございます。

当俱樂部に入会して日が浅い私と伝統ある桂坂山の手俱樂部の会長という重責を拝命し、身の引き締まる思いです。役員及び会員の皆様のご支援、ご協力を得てこの大役を微力ではありますが、努力し務めさせて頂きます。

さて、近年高齢化が一段と進むなか、当俱樂部の会員が多く利用していた、ふれあい会館が昨年3月に閉館となり非常に不便になりました。総会、互礼会など多くの行事を催し

ていた場所です。ふれあい会館を利用していた頃の新年互礼会は、会員の皆様が多く参加して頂きましたが、本年は参加者が激減しました。このような催しをする場所が、桂坂になくなったということは、我々の活動場所が奪われたということですが、一日も早く再開されることを望みます。また、同好



会の活動場所が、各自治会館及び小学校へと変わりました。各自治会館の利用額がまちまちであり、駐車場がないので利用しにくくなっているように思われます。

当山の手俱樂部は同好会を中心に活動しています。各自が思い思いの趣味に興じられておられますが、現在の会員数については、昨年度より、若干

減少傾向にあります。京都市老連より要請があったように加入者アップを目指して、会員各位のご協力をお願いします。

今年度は、会員間の対話を中心に、活動を行いたいと思います。例えば、回覧物等の配布についても、ポストに入れるだけでなく、出来るだけご本人に手渡しして頂きたいと思えます。そうすることにより、会話ができるとともに、行事への参加がしやすくなるのではないでしようか。

一昨年より単位俱樂部内の親睦融和の促進を目的に行われている単位俱樂部毎の親睦会は、徐々に浸透していると思えますが、まだまだ参加者が少ないと思われま。地域委員の方々の力をお借りして、一人でも多くの方が参加されるようにご協力をお願いします。

今後とも、会員の皆様のご指導、ご鞭撻及び役員、地域委員の方のご協力をお願い申し上げます。

## 第24回定例総会・親睦会開催

事務局 岡村 重臣

去る4月25日(土)午前11時より、桂坂小学校クローバーホールにおいて、会員96名出席の下、第24回定例総会が開催されました。

総会は、事務局 岡村(重)の司会で始まり、物故者への黙祷、長谷川会長の挨拶の後、議長に前会長の八木兵司氏を選出、議案の平成26年度事業報告を中口副会長、同会計決算報告を足立会計担当、同監査報告を伊藤監査役が報告、拍手で承認されました。続いて審議事項の平成27年度役員選出(案)を青山副会長、同事業計画(案)を西井新会長、同会計予算(案)を西澤新会計担当が説明、それぞれ拍手で承認されました。次いで、長谷川前会長が退任役員を代表しての挨拶を、西井新会長が就任の挨拶を述べられその後米寿を迎えられた松本正二様(ひいらぎ)、上門俊夫様(もみのき)ご両名の表彰、新たに就任された役員、地域委員、同好会代表の紹介があり、総会は12時過ぎ終了しました。

引き続き同会場において行われた親睦会は、下江(安)新事務局の司会で12時15分に始まり、まず、地元桂坂の4人の女性で構成されたアンサンブル・リラの演奏で心を癒され、続いて中西睦子さんの指導による健康体操で身体をほぐし、心身ともにリフレッシュした後は、待ちに待ったランチタイム。今回の親睦会は会場が小学校の中なのでアルコールは一切なし。少々物足りなさげな方も見受けられましたが、その後に行われたお決まりのビンゴゲームで盛り上がり、午後2時閉会となりました。



## 退任のご挨拶

前会長 長谷川 文彦

新緑が青空に映えるすがすがし日が続いていますが、会員の皆様お健やかに過ごしてでしょうか。常日頃は当倶楽部の運営にご支援、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、この度当倶楽部の会長を1期2年で退任致すことになりました。八木前会長から引き継ぎましたが、残念ながら満足な仕事も出来ず、反って皆様方にご迷惑ばかりお掛けし深く反省を致しております。

就任当初にふれあい会館の閉鎖という大問題があり、同好会の活動拠点が奪われ、その場所の確保に役員はもとより同好会の皆様方にもご苦労頂き、何とか今の状況に落ち着きました。暫定的ではありますが今後はまた皆様方には、ご協力頂くことがあるかと思っておりますが、その節はよろしくお願い致します。2年目に入りいよいよと言う時、後半体調を崩し、皆様方に大変ご迷惑をお掛けし、会長職を継続することを断念致しました。僅か2年の期間でありましたが、貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。この上は長期に亘る治療ですが、一刻も早く元の身体に戻るよう努力致す覚悟でおりますので、今後ともよろしくお願い致します。

また、当倶楽部の問題ですが会員数が減少致しており、これは年齢的なこともあり、何処の老人クラブも同じ悩みですが、高齢化が進み、先日新聞報道によりますと現在日本の人口は、1億2543万人で65才以上が3300万人と全体の26%を占めており、8人に一人が75才以上で、さらに戦後生まれが1億203万人で全体の80.3%というようです。このような状況にも拘わらず当倶楽部への入会者が増えてこないという現象は何が原因か、最近企業が定年年齢を引き上げておられることも一つの原因と思われませんが、私の意見ではありますが、一つにはご夫婦で入会をして頂く、二つには向こう3軒両隣を再度確認して声を掛けてみる、同好会の楽しみ、興味を持って頂く、口コミで広げていく、地道に繰り返し、入会を勧めていく、いろいろ手を変え品を変え実践してやっていくことにより、一人でも二人でも増やす努力を行

ってほしいと思います。

最後になりましたが、当倶楽部の益々のご発展と会員皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

### 前広報誌編集委員長 岡村 英明 — タスキを渡しました感謝！ —

4月に入っても雨続きで、予定されているグラウンド・ゴルフやペタンクの定例練習が流れてばかり、老いの目は天を仰いで溜息が止まりません。と云うのも、満80歳を迎えた昨年夏以降、今迄やらせて頂いたいろいろな役職(世話係)をすべて次代の方にお願ひし、「今度こそ好きなことに専念できる!」というのが、この4月からの私の唯一最大の目標であったからです。まさに私にとって2度目の「ハッピー・リタイアメント」がこの4月でした。

創設以来16年担当した元の会社のOBゴルフ会(関西～中京・約100名)幹事役は、昨年秋10歳若い後輩OB会員に笑顔で引き受けてもらいました。また、70歳目前からお世話になった山の手倶楽部・第4倶楽部でも、この3月末で(地域委員を残して)一切の役職から解き、“気軽な自由老人”に戻して頂きました。

振り返ってみますと平成15年5月、純粋にゴルフを楽しみたい一心で山の手倶楽部に入会させて頂き、気がついた時には、ゴルフだけでなくグラウンド・ゴルフ、写真、ボウリング、ペタンク、歩こう会などすすめられるままに入会し、主として世話係の方面を担当していました。その間、山の手倶楽部体育委員として西京区老連との接点の役目につく一方、平成23年度には区老連体育委員長田中健一さん(かえで)の後を受けて体育委員長兼若手委員長という得難い経験もさせて頂く中で、区老連グラウンド・ゴルフ大会は春・秋計3回、同ボウリング大会は1回個人優勝する幸運に出会いました。

「仕事を離れた人生の晩年を楽しみたい!」だけの勝手気ままな一平凡人の私が、足掛け10年にわたって、山の手倶楽部の“駅伝ランナー”として、曲がりなりにも担当の区間を走り終えることが出来たのは、タスキをつなごうと真剣に待っている「受け手のランナー」がおられたからこそです。タスキを受け取って頂いた、清水健男さん(くすのき)はじめ次区間のランナーに心からお礼を申し上げ、今後は応援にまわらせて頂きます。本当に有難うございました。

## 市・区老連だより

### 市老連ウォーキング開催のお礼 区老連若手副委員長 中口 利秋

すこやかクラブ京都(京都市老人クラブ連合会)で各区老連持ち廻りウォーキングを実施しております。今回はすこやかクラブ西京(西京老人クラブ連合会)が担当しました。平成27年3月27日(金)、洛西境谷大橋西詰を9時45分に出発して洛西池公園経由で、我々地元の桂坂へ、北杵掛児童公園(かりん公園)より桂坂野鳥遊園、桂坂古墳の森、桂坂公園(解散13時30分)とウォーキング致しました。

当日は参加人数487名、うちすこやかクラブ西京で136名(うち桂坂山の手倶楽部より24名)でした。桂坂の景観、街並み、整備された美しい町をアピール出来たと思います。

当日は古墳の森を特別公開して下さいました保存会の皆様、桂坂山の手倶楽部役員、ハイキング同好会、歩こう会の方々の多数の誘導をいただきまして成功裏に終える事が出来ました。ありがとうございました。

## 同好会だより

### 総会を開いて再出発しました 映画鑑賞同好会 岡村 英明

平成24年4月の発足以来、初めての映画鑑賞同好会総会が、去る2月18日日文研内「レストラン赤鬼」で会員17名出席、開催されました。

総会は、設立発起人の立場で岡村英明が議長役をつとめ、本同好会設立の趣旨、経過、不十分ながら実

施した事業の説明の他、特に過去3年間の不本意な運営についての陳謝が了承され、あらためて推薦をうけた岡村英明が代表に選任され、代表に一任された委員には後日、宮川 喬さん（はなみずき）、会計委員伊藤光男さん（さくら）、アドバイザー細谷修三さん（かえで）にそれぞれお願いし、了承を得ました。

また、年会費（現行 1,200 円）は、過去の事務費用等の実績から一人 1,000 円（で十分）との岡村提案が了承されました。（入会金なし）

なお、総会后「レストラン赤鬼」店長北田様から、「喫茶・食事セットで映画上映の集い」をやってもらえるなら、映写用設備に改修しても良い旨の、有難いお話がありましたので、今期こそ桂坂学区内で手頃な「映画観賞・懇談会」が実現できると期待しているところです。

総会ご出席の皆様。終始、建設的で温かいご意見を有難うございました。

## その他のお知らせ

### 1. 第1 倶楽部・第4 倶楽部合同花見の会を開催

快晴に恵まれた4月18日、かりん公園で八重桜花見の会を開催しました。参加者46名がお花見弁当に、お酒・のっぺ汁・おぜんざい（つきたてのお餅入り）と満開の八重桜の下で単位倶楽部を超えて楽しく親睦を深める事が出来ました。今後とも機会を作って会員相互の交流の場を広げて行きたいと思っています。

第4 倶楽部 下江 安成



### 2. 野鳥遊園へのお誘い 野鳥遊園担当 水谷 恵一

現在、桂坂野鳥遊園の展示室において鳥をテーマにした作品を下記の通り展示しています。出展者の励みともなりますので、皆様是非ともご鑑賞頂きますようお願いいたします。

同好会	鳥をテーマにした作品の展示期間	通常作品展示期間
俳句	1月	5月～6月
絵画	2月	7月～8月
書道	3月	9月～10月
写真	4月	11月～12月
開園時間：午前10時～午後5時 休園日：毎週月曜日、火曜日		

### 3. 会員の状況

新しく会員になられた方（平成27年2月以降）

敬称略

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
遠藤 圭子	くすのき	書道、俳句、映画鑑賞	安土 初子	つばき	ハイキング
中島 順子	かえで	ゴルフ	木下 幸代	にれのき	ハイキング
重田 昭子	ひいらぎ	カラオケ	坪井 道雄	にれのき	ゴルフ
内田 和江	くるみ	ハイキング			

退会された方（同年2月以降）

松本 初次さん（さくら）平成27年3月9日ご逝去されました。

林 善司さん（くすのき）同年4月18日ご逝去されました。お二方のご冥福をお祈りします。

井筒 久友さん（ひいらぎ）、長谷 政彦さん（ひいらぎ）、長谷 順子さん（ひいらぎ）

高間 正夫さん（もくれん）、山中 サワさん（さつき）、木村 美智子さん（かえで）

津田 幸子さん（さつき）、小谷 正雄さん（ぼぶら）、伊吹 ふみさん（つばき）

会員の状況（同年4月30日現在）

会員数 256名 本年度入会者数 2名、同退会者数 3名

今年度の編集委員 岡村重臣 内田克己 西澤四郎 清水健男 下江安成 水谷恵一